

図書館報

88号

平成24年 3月27日発行

2 | 図書館活性化プロジェクト報告

6 | 教職員著作物受贈一覧

8 | 附属図書館からのお知らせ



平成23年度図書館活性化プロジェクト報告

平成23年度図書館活性化プロジェクト概要

平成20年度から実施してきた図書館活性化プロジェクトも今年で4年目となりました。今年度の新たな企画は「学生サポーター」の導入と読書会の実施です。「学生サポーター」は、図書館サービスの改善と利用促進および学習支援の充実を目的としています。学生と図書館職員とが協力して活動することで、図書館に対する学生の意見・要望を取り入れ、学習支援・図書館利用促進へつなげたいと考えています。

プロジェクト一覧

第4回附属図書館懸賞論文（附属図書館）
応募数47編
平成23年10月～平成24年1月

学生による選書ツアー（全館）
実施回数15回・参加人数85人
平成23年7月、11～12月
※函館館の選書ツアーレポートは前号（87号）に掲載しました。

読書指導の達人講座（札幌館）
実施回数4回・参加人数36人
平成23年11月～平成23年12月

ブック・カフェ（旭川館）
「夜空を見上げて～星空の楽しみ方」
来場者数約45人
平成23年12月

学生サポーター（札幌館・釧路館）
参加人数17人
平成23年10月～平成24年2月

読書会（札幌館）
『超訳ニーチェの言葉』を読む
参加人数15人
平成23年11月

第4回北海道教育大学附属図書館懸賞論文

北海道教育大学附属図書館懸賞論文は、図書館活性化プロジェクトの一環として、「本との出会いを大切にし、すばらしい本との出会いを皆に伝えてほしい」との趣旨で平成20年度から実施してきました。今年度は、一層の思考表現力・文章作成力の向上および応募数の増加を期待して小説部門を新設しました。（募集期間：2011.10.3～2012.1.9）

今回は47編（小論文9編、感想文13編、小説25編）の応募があり、これまでで最多の応募数となりました。本事業に対する学生の関心の高さが伺えました。また小説創作の経験や興味のある学生が予想以上に多いこともわかりました。

平成24年2月の論文審査委員会で受賞者を決定し（以下）、学生の所属キャンパスで表彰式を開催しました。優秀賞受賞者には賞状および副賞として図書カード5万円分、佳作受賞者には図書カード2万円分を授与しました。受賞者の一人は「今後の研鑽の励みになります」と語ってくれました。

【優秀賞3編】

I 小論文部門

- 小田 健太さん（大学院教育学研究科1年）
「寺山修司の短歌における「教師」」

II 感想文部門

- 佐藤 由佳さん（函館校3年）
「“運”と“幸運”」

III 小説部門

- 佐伯はる香さん（札幌校4年）
「梵（ラージャ）」

【佳作4編】

I 小論文部門

- 中村 望さん（釧路校4年）
「『源氏物語』研究～女三宮論～」
- 武田 拓也さん（旭川校3年）
「パフォーマンスとしてとらえる「話すこと・聞くこと」とその指導」

II 感想文部門

- 谷口 彩（旭川校3年）
「全ての出逢いに感謝すること」

III 小説部門

- 加藤 亜弓（旭川校4年）
「お兄ちゃんとの非日常」

読書会 (札幌館)

札幌館では平成23年11月24日に初めての企画となる読書会を開催しました。図書館活性化プロジェクトの一環として企画したもので、課題図書に『超訳ニーチェの言葉』を選び、講師を佐山圭司准教授にお願いしました。参加者が何人くらい集まるかが大きな心配でしたが、開催10日前には申込を締め切るほどの人気ぶりでした。

佐山准教授が終始笑顔で場を和ませながら参加者から意見・感想をどんどん引き出してくれたお陰で、初めての読書会は盛況のうちに終えることができました。

参加者のほとんどが初めて参加したという学生でしたが、終了後のアンケートでは「良かった」という意見が8割以上で、「他の人の意見が聞けるのがおもしろい」「他のジャンルの図書でもやってほしい」等の感想が寄せられました。次年度以降も続けたいと考えています。

読書指導の達人講座 (札幌館)

札幌館では昨年度に引き続いて「読書指導の達人講座」を開催しました。絵本や児童図書に詳しい4名の講師をお迎えし、読書指導の「達人のワザ」を実演しながら伝授してもらいました。毎回、受講生は楽しみながら様々な技法に挑戦していました。

- ・11月17日「絵本の魅力・読み聞かせ」
講師・絵本屋ほこぺん店主 飛鳥詩子氏
- ・11月22日「ストーリーテリング」
講師・札幌市立手稲宮丘小学校校長 中橋理子氏
- ・12月1日「ブックトーク」
講師・江別市小野幌小学校教諭 山田佳子氏
- ・12月8日「アニメーション」
講師・本学札幌校教授 杵淵信氏
助手・札幌校4年 鈴木啓太氏

図書館学生サポーター (札幌館)

昨年10月から10人の学生で活動を開始しました。活性化プロジェクトの一環として企画したもので、学生の意見・要望を学習支援の充実の役立てるのが目的です。

読書指導の達人講座・選書ツアーへの参加、図書紹介のポップ作成と展示、次回読書会で取り上

げる図書についてのアンケート、ビブリオバトル見学、Facebookの開設等、短期間ではありましたが、様々な活動ができたと思います。

2月に今年度最後の活動として懇談会を開催し、半年間の活動の感想や図書館に対する要望を出してもらいました。「各講義の必読図書リストを作成するとよい」「レポートの書き方が分かるような展示をしたい」「参考文献の必要性をもっとアピールした方がいい」「Windows Officeを利用できるパソコンを用意してほしい」等、図書館の学習支援につながる意見が出されました。来年度はこれらの意見を実現できるよう活動していく予定です。

懸賞論文と連動した選書ツアー (釧路館)

釧路館では、書店で実際に本を手に取りながら学生に図書を選んでもらう選書ツアーを昨年11月に開催しました。3回の開催で17名の学生が参加し、懸賞論文に使用する図書や今後の学習・研究に役立ちそうな図書、話題書など、様々なジャンルの図書を多数選びました。「学生が手に取った本をありのまま購入してもらいたい」という釧路館長の要望を受けて合計139冊を購入しました。

購入した図書は選書者作成の紹介コメントを付けて約1カ月間展示し、多数の貸出がありました。



学生図書館サポーター (釧路館)

学生の視点からの図書館改善を目的として「学生図書館サポーター」を昨年10月から募集し、11月から7名の学生で活動を開始しました。活動期間はまだ短いですが、月間展示の企画、館内掲示物のリニューアル、季節に合わせた館内装飾などをおこないました。

また、今年2月～3月には「この季節に読みたい本」というテーマで展示



を行いました。寒い冬に読みたい本、バレンタインにちなんだ本、大学生活を考える本などお薦め本とコメントを学生から募集し、そのままポップとして本の紹介に活用するという企画で、サポーターの発案によるものです。

他にも図書館改善に関する意見交換を行い、より利用しやすく、より便利にするための意見・要望がサポーターから提案されたので、来年度以降の改善につなげていきたいと考えています。

学生選書ツアー (岩見沢館)

岩見沢館では、学生から選書ツアーについて質問や要望が多数ありましたが、市内に大型書店が無く単独での選書ツアーが困難でした。しかし、何とかして選書ツアーを開催できないかと考え、初の試みとして札幌館と合同で学生選書ツアーを開催しました。当日は、7名の学生が参加し、ツアー後は参加者によるPOP作成と展示を行うことが決定しました。今後、ホームページに詳細を掲載しますのでどうぞご覧ください。

参加者の感想

個人が純粋に「読みたい」と感じる本を選ぶ行為は、自分の好奇心を見つめ直す事にもつながると思いました。他の参加者も口をそろえて「時間が経つのが早かった」と言い、書店で本を選ぶ事に集中し楽しんでいました。それは読書の入り口の気持ちでもあり、ウェブ検索などの普及で忘れられがちなことでもあります。選書ツアーはとても有意義なものでした。継続していくことは、学生にとっても良い機会になっていくと思います。



選書ツアー (旭川館)

選書ツアーは、図書館利用者である学生さんに直接書店で選書してもらうもので、今年度のサポーター制度の趣旨にも合致し、以前からやりたいたと思っていた企画です。ただ、旭川館では初めての企画なのでどれくらいの学生さんが参加してくれるのか、正直読めないところもありました。

募集をかけたところ、いろいろな専攻の学生さん13名の応募があり、関心の高さに驚きました。事前ガイダンスで簡単な説明と携帯による蔵書検索の練習をした後、いよいよ当日を迎えます。

会場となったジュンク堂書店は1Fから5Fまであり、広々としたフロアを行ったり来たりすると予定していた2時間で足りるのか、少々不安もありましたが、学生さんがあらかじめ欲しい本を考えてきていたこともあって、時間内ですべての選書が終了。

ブックトラックに並んだ選書本を見て、他の人がどんな本を選んだのかをチェックしたりしながら、皆さんが楽しそうに選書しているのが印象的でした。

選書の次は推薦POP制作です。選んだ本の中から一人1-2冊の推薦POPを作ってもらいました。完成したPOPはどれも力作ぞろい。選んだ本とともに特集展示コーナーに展示しました。



同じ学生さんの選んだ本ということもあってか、利用者の反応も上々。並べた本がすぐに貸し出されてしまいました。この展示を見た人が興味を持って、次回選書ツアーを開催した時に参加してくれば、旭川館でもこの企画が定着していくだろうと感じました。

日時：2011年11月12・13日
場所：ジュンク堂書店
参加人数：13名
企画：奥山 哲郎 (旭川館長・数学)
佐々木 周 (哲学)
杉本 恵子 (旭川館)

(文責 杉本恵子・旭川校学術情報グループ)

ブックカフェ「夜空を見上げて～星空の楽しみ方」(旭川館)

ブックカフェはまさに時間との戦いでした。11/2にプロジェクト採択の連絡が来てからのポスター制作・印刷に図書や物品の発注。ぎりぎりの綱渡りのスケジュールの中、なんとか12/9の開催日までに間に合わせる事ができました。

企画立ち上げ

企画はまず、旭川館運営委員会での「関口先生なら何か面白そうなことできそうじゃない?」という某先生の一言から始まりました。それを受けた奥山館長が関口先生に依頼し、受諾していただいて、ブックカフェの企画がスタートしました。

今回のテーマは「夜空を見上げて～星空の楽しみ方」。学生サポーター企画ということもあり、天文学教室の学生さんが中心となって企画を考えていくことになりました。企画の三本柱は「星座早見盤の使い方」「本の紹介」「関口先生の講演」に決定。

打ち合わせでも「星型のお菓子を用意したらどうだろう?」等々アイデアもふくらみます。ポスターも完成して後は本番を待つだけです。

本番スタート

12月9日(金)16:30、最低気温-18℃という冷え込みの中、会場はほぼ満席。奥山館長のあいさつの後、学生MC・谷口さんの進行により第3回ブックカフェがスタートしました。最初の企画は「星座早見盤の使い方」です。

来場者はお菓子を食ったり、コーヒーを飲んだりしてリラックスしたムードの中、配られた星座早見盤に興味津々。さっそく「星座早見盤」を使って北海道の冬の星空を紹介。続いて自分の誕生日の星空を探し、そのとき「南中」している星座と自分の誕生日の星座とのずれを探したり、指定された星座が「南中」する月日を探したりしました。初めて早見盤を使う人も楽しく参加できる企画でした。



続いては星や宇宙に関する本やDVDの紹介です。天文学ゼミの学生さんが天体写真集やプラネタリウム、話題の「はやぶさ」についてなど、パワーポイント等を使いながらプレゼンしていきます。



この時間になるとそろそろ会場が冷え込んできました。そのせいかお菓子や飲み物が飛ぶように売れて、ポットのお湯や用意したお菓子がなくなるほどでした。

最後の企画は関口先生の講演「南十字星の下で」。先生が関わっているアンデス沙漠に世界最大の電波望遠鏡をつくる「ALMAプロジェクト」の話を中心に、「はやぶさ」で有名になった惑星イトカワの大きさを観測した話からチリとペルーの間違いあるあるまで、会場の学生さんとやりとりしながら和気あいあいとした雰囲気の中で、第3回ブックカフェは終了しました。

今回のブックカフェに関しては、時間的制約のある中で力技でやり切った感があるので、もう少し余裕を持ってやりたかったという反省と、より多くの人に集ってもらえるような開催日時の設定については前回同様、検討の余地があるという感想を持ちました。



最後になりますが、お忙しい中引き受けてくださった関口先生と「ブックカフェ」という漠然としたイメージの中から企画を立ち上げ、スムーズな運営に協力してくださった天文学教室の学生さんに改めてお礼を申し上げます。

日時：2011年12月9日	【企画・構成・運営】
会場：旭川校学生ホール	天文学ゼミの皆さん
来場者：約45名	鳥潟翔太郎 平谷祐人
	谷口大和 亀岡千茶
【企画】	本間千成 平野加奈
奥山哲郎(館長・数学)	川島直也 阿部みさと
【講演】関口朋彦(地学)	山田 愛 大島和樹
【企画・事務】	内潟琢志 三戸愛理
杉本恵子(旭川館)	小林崇斗 浜西悠介
	【ポスターデザイン】
	佐藤 良(美術科)

(文責 杉本恵子・旭川校学術情報グループ)



教職員著作物受贈一覧 ～ありがとうございました～

平成24年 2月15日現在 (敬称略、五十音順)

受贈館略号 (札) 札幌館 (函) 函館館 (旭) 旭川館 (釧) 釧路館 (岩) 岩見沢館

◎阿部 宏行

- ・私がつくる図画工作科の授業：ふぞろいな学習指導案
岩崎由紀夫, 阿部宏行編著, 日本文教出版, 2011. 8, 129p (札, 岩)

◎石田 久大

- ・教員養成大学学生が子どもたちと触れあうことのできる総合的音楽表現作品の開発
科学研究費補助金成果報告書, 基盤研究C, 2010. 5, 25p 2007年～2009年度課題番号 10610223 研究代表者：石田久大 (旭)

◎大森 享

- ・地域と結ぶ学校環境教育：学校環境教育構造と協同的活動主体形成
大森享著, 創風社, 2011. 2, 125p (釧)

◎小淵 隆司

- ・育ちあう発達相談：“子どもの発見”を手がかりに
小淵 隆司著, かもがわ出版, 2010. 1, 167p (釧)

◎角 一典

- ・沼田町・美唄市における取り組み (北海道教育大学旭川校社会学研究室調査報告；vol. 8. 冷熱エネルギーによるまちづくりの現状と課題；3)
角一典編集, 北海道教育大学旭川校社会学研究室, 2011. 3, 82p (札, 旭, 釧)

◎川崎 惣一

- ・自己：哲学への誘い：新しい形を求めて
松永澄夫, 浅田淳一編, 東信堂, 2010. 11, 284p (注) 執筆者共著 (釧)

◎木村 哲也

- ・逆さまなの女子の名まさかさ：木村哲也回文集
木村哲也著, 草場書房, 2004. 9, 85p (函)
- ・手と足をもいだ丸太にしてかえし：現代仮名遣い版鶴彬全川柳
鶴彬著, 木村哲也編著, 邑書林, 2007. 12, 256p (函)

◎後藤 秋正

- ・人間関係 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；一)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 295p (注) 執筆者共著 (札)
- ・人生の哀楽 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；二)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 309p (注) 執筆者共著 (札)
- ・人間の生きざま (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；三)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 309p (注) 執筆者共著 (札)
- ・学問と修養 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；四)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 305p (注) 執筆者共著 (札)
- ・言語と芸術 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；五)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 305p (注) 執筆者共著 (札)
- ・自然の理・天地の理 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；六)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 309p (注) 執筆者共著 (札)
- ・政治と思想 (漢詩漢文に学ぶ人生の指針；七)
鈴木修次編著, 東京書籍, 2011. 8, 309p (注) 執筆者共著 (札)
- ・東西南北の人：杜甫の詩と詩語 (研文選書；109)
後藤秋正著, 研文出版, 2011. 10, 311p (札)

◎古野 博明

- ・田中二郎氏旧蔵教育関係文書目録 (教育研究報告及び資料／北海道教育大学旭川校学校教育講座教育学教室；2) 平成8年度文部省科学研究費補助金基盤研究(C) (2) 課題番号08610235 「教育基本法成立過程の資料実証的研究」 報告書 研究代表者古野博明 (旭川：北海道教育大学旭川校学校教育講座教育学教室, 1998. 3, 64p) (札, 釧)
- ・田中(耕)文政の発足と教育改革立法政策の生成過程：1946 (昭21) 5月下旬－9月上旬 (教育研究報告及び資料／北海道教育大学旭川校学校教育講座教育学教室；3) 平成10年度文部省科学研究費補助金基盤研究(C) (2) 課題番号10610224 「被占領期教育改革立法の資料実証的研究」 報告書 研究代表者古野博明 (旭川：北海道教育大学旭川校学校教育講座教育学教室, 2001. 3, 215p) (札, 釧)



◎酒井 多加志

- ・くしろ検定公式テキスト：946 book Vol. 3 第3版
釧路の歴史・産業・観光・文化検定委員会編，
釧路商工会議所，2010.12，134p (注) 執筆
筆者共著 (札，旭，釧，岩)
- ・くしろ検定公式テキスト：946 book Vol.4
釧路の歴史・産業・観光・文化検定委員会編，
釧路商工会議所，2011 (注) 執筆筆者共著 (釧)

◎佐々木 馨

- ・伊達市開拓記念館所蔵：亘理伊達家史料
編集代表・監修佐々木馨，伊達市開拓記念館，
2011. 6，704p (札，函，旭，釧)
- ・日蓮の思想史的研究
佐々木馨著，山喜房佛書林，2011.10，661p.
(札，函，旭，釧，岩)

◎鈴木 明彦

- ・詩と思想：詩人集2011：POETRY and
THOUGHT 2009
「詩と思想」編集委員会[著]，土曜美術社出版
販売，2011. 8，293p (注) 執筆筆者共著 (札)
- ・命が危ない311人詩集：いま共にふみだすため
に
佐相憲一[ほか]編，コールサック社，2011. 8，
543p (注) 執筆筆者共著 (札)
- ・札幌の自然を歩く：道央地域の地質あんない
第3版
宮坂省吾[ほか]編著，北海道出版会，2011. 6，
290p (注) 執筆筆者共著 (札)
- ・道南の自然を歩く：地質あんない 改訂版
地学団体研究会道南班編，北海道大学図書刊行
会，2002. 8，264p (注) 執筆筆者共著 (札)

◎二宮 信一

- ・児童理解からはじめる学習指導
二宮信一著，明治図書出版，2011. 6，154p (釧)
- ・へき地・小規模校における特別支援教育体制の
構築に関する研究
科学研究補助金成果報告書，基盤研究C，2011.
3，128p 2008年～2010年度課題番号20530871
(釧)

◎早勢 裕明

- ・算数科「問題解決の授業」に生きる「問題」集
相馬一彦，早勢裕明編著，明治図書出版，2011.
4，151p (釧)

◎氷見山 幸夫

- ・International seminar on global environment &
disaster management: law & society : seminar
volume
Editorial team : A.K. Sikri [et.al.]，2011，177p
(注) 執筆筆者共著 (旭)

◎前田 賢次

- ・社会科における生産労働実践の総合的調査研究
科学研究補助金成果報告書，基盤研究C，2011.
3，148p 2008年～2010年度課題番号20530816
研究代表者：木全清博 (滋賀大学) (注)
研究分担者 (札，旭，釧，岩)

◎松浦 俊彦

- ・ナノって何なの？：先端科学に触れてみよう：
サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト
2011 (プランA) 報告書
北海道教育大学教育学部函館校，2011. 9，
44p (札)

◎松橋 博美

- ・Solid superacids : hardcover (Chemistry re-
search and applications)
Kazushi Arata and Hiromi Matsuhashi, Nova
Science Publishers, c2011, 198 p (函)

◎三橋 功一

- ・算数の公開研究会における授業実践の記録 第
3集：平成22年度後期小学校算数科教育法 新
しい算数研究2007 2月号 No.433 授業記録改
訂の学習記録 (科学研究費補助金 (基盤研究 (B)
22300278) 資料「授業記録の読解方略に基づく
授業記録改訂 (授業過程可視化) の方法の開発」)
編集三橋功一，北海道教育大学教育学部札幌校
数学教育研究室，2011. 6，246p (札，釧)
- ・算数の公開研究会における授業実践の記録 第
4集：平成22年度後期小学校算数科教育法 新
しい算数研究2008 5月号 No.448 授業記録改
訂の学習記録 (科学研究費補助金 (基盤研究 (B)
22300278) 資料「授業記録の読解方略に基づく
授業記録改訂 (授業過程可視化) の方法の開発」)
編集三橋功一，北海道教育大学教育学部札幌校
数学教育研究室，2011. 6，204p (札，釧)
- ・A comparative study focused on elementary
mathematics education between Laos and Japan
Mr.mahathong Keoudone ; submitted to Koichi
Mitsuhashi, Hokkaido University of Education,
2011. 3，84p (札，函，旭，釧，岩)

◎萬谷 隆一

- ・小中連携 Q&A と実践：小学校外国語活動と中
学校英語をつなぐ40のヒント
萬谷隆一[ほか]編著，開隆堂，2011.10，167p (札)

◎ラフェイ，ミシェル

- ・なまら内村鑑三なわたし：二つの文化のはざま
で
ミシェル・ラフェイ著，柏艚舎，2011. 5，
271p (旭)

LIBRARY NEWS

附属図書館からのお知らせ

全館共通 <http://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/library/>

図書館利用ガイダンス・情報検索講習会

附属図書館では、オンラインで利用できる電子情報(電子ジャーナル、新聞データベース、CiNii、ジャパンナレッジ、リポジトリ等)を提供しています。これらはレポート・論文作成に欠かせない電子情報です。

図書館では、電子情報の利用方法や蔵書の探し方、図書館利用方法等のガイダンスを実施しています。ぜひご参加ください。

教員のみなさまへ

情報機器操作等の1年生向け授業や上級生対象のゼミに図書館利用法・情報検索ガイダンスを取り入れませんか。詳しくは各館カウンターにお問い合わせください。

オックスフォード電子コンテンツのトライアル

現在、以下のトライアルを実施中です。この機会にぜひお試しください。

- ・ Oxford Journal (6月16日まで)
- ・ Oxford Music Online (5月5日まで)
- ・ Oxford Art Online (5月5日まで)

札幌館 <http://s-opac.sap.hokkyodai.ac.jp/library/top.html>

- ・ 図書館利用を促進するためのイベントの企画・運営補助、学生の視点による図書館改善のための活動をする「図書館学生サポーター」を募集中です。募集締め切り5月6日
- ・ 昨年国立女性教育会館から借りた図書(人権教育・児童福祉・男女共同参画関係)の利用が好調だったので、札幌館未所蔵図書を購入しました。
- ・ 昨年度の雑誌購読希望調査に基づき、今年度から新たに44誌の購読が決定しました。新規雑誌リストは札幌館ウェブサイトに掲載しています。
- ・ Facebook を開設しました。図書館で開催するイベントや学生サポーターの活動の様子等を発信し、利用者と図書館の交流の場になることを目指しています。ぜひ「いいね!」のクリックをお願いします。

〒002-8503 札幌市北区あいの里5条3丁目1-6
TEL 011-778-0288

函館館 <http://www.h-lib.hak.hokkyodai.ac.jp/>

- ・ 図書館内に写真や絵などが展示できるようになりました。4月9日～27日に学生がロンドンで撮影した写真を展示予定です。勉強や読書の合間にどうぞお楽しみください。また、5月以降に展示する写真や絵を募集中です。詳細は図書館カウンターまで。

〒040-8567 函館市八幡町1-2
TEL 0138-44-4231

旭川館 <http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/office/tosho/>

- ・ 現在展示コーナーでは、夜間学生スタッフが企画しております。毎月様々なテーマで図書を紹介しており、今まで気づかなかったような本を見つけることもできますので、是非ご覧になってください。

〒070-8621 旭川市北門町9丁目
TEL 0166-59-1235

釧路館 <http://www.kus.hokkyodai.ac.jp/users/library/>

- ・ 学生向けに無線LANやOfficeが使用できるノートパソコンの貸出を開始しております。どうぞご利用ください。
- ・ 学生の学生による学生のための「図書館学生サポーター」を募集します。皆さんの参加をお待ちしております。詳細は図書館カウンターまで。

〒085-8580 釧路市城山1丁目15-55
TEL 0154-44-3243

岩見沢館 <http://tosho.iwa.hokkyodai.ac.jp/>

- ・ 学生選書ツアーで購入した図書を展示しています。学生の作った個性的なPOPがありますので、本を読む参考にしてください。
- ・ 新着図書の書架に新しい図書が入りました。面白い装丁の図書が隠れていますので、探してみてください。

〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34-1
TEL 0126-32-0240